

半導体製造設備に融資

三井住友 銀など 評価ノウハウ活用

三井住友フィナンシャルグループ（ＦＧ）傘下の三井住友銀行は、三井住友ファイナ

ンス＆リース（ＳＭＦＬ）子会社のＳＭＦＬみらいパートナーズが半導体製造設備の中古売買事業を通じて蓄積してきた評価

ノウハウを活用する。動産ビジネスで実績を持つゴールドン・ブラザース・ジャパン（東京都千代田区）と共同で半導体製造設備などを評価する。三井住本銀はこれら

の価値評価を基に、対象設備取得向け融資などのファイナンスを組成する。ＳＭＦＬみらいパートナーズがファイナンス期間を通じて対象設備のモニタリングを担い、稼働状況を

確認する。同スキーム利用企業は、対象設備の価値を活用して調達余力の拡大が期待できる。